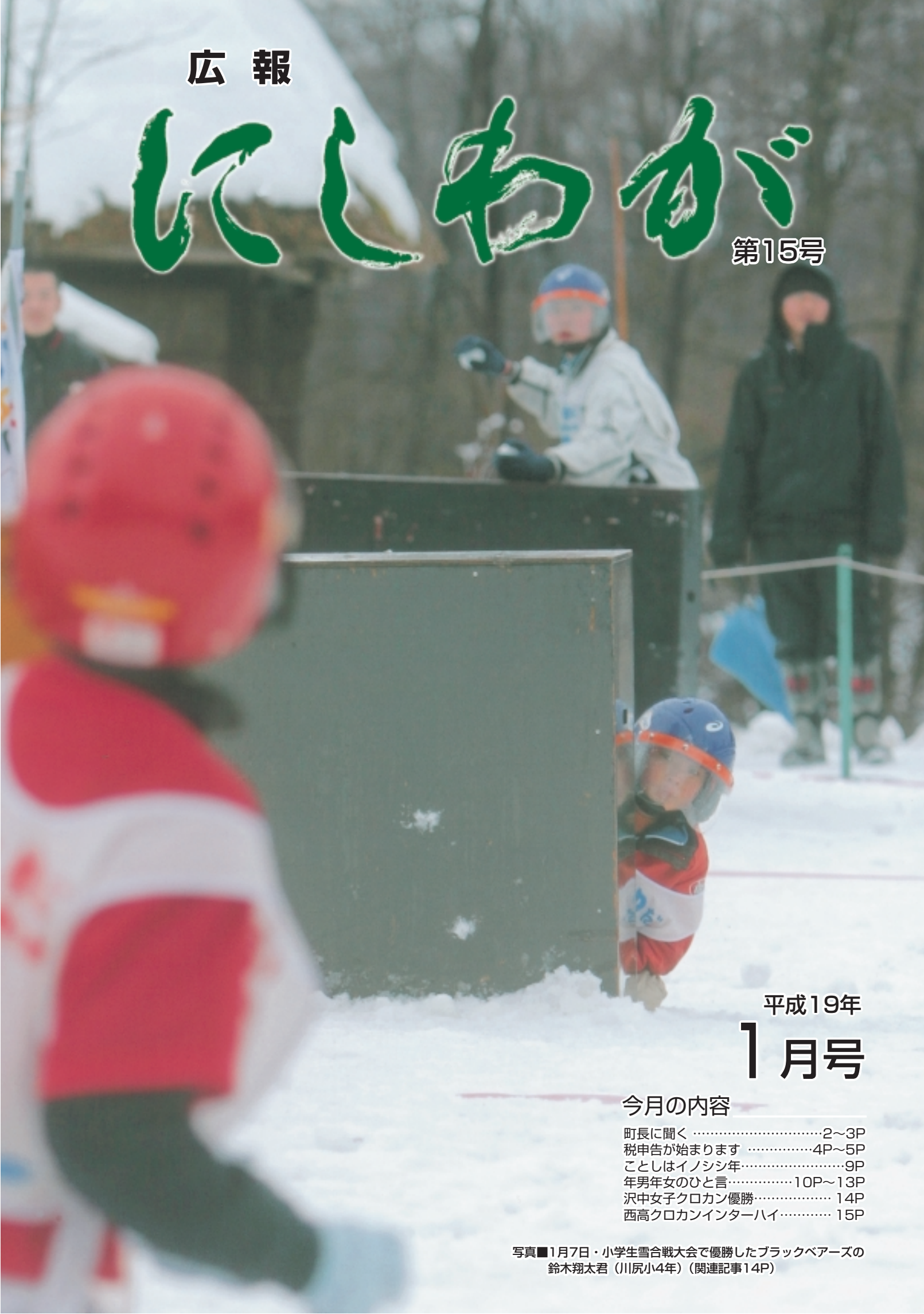


広報

にしわが

第15号

平成19年

1月号

今月の内容

町長に聞く ……2～3P
税申告が始まります ……4P～5P
ことしはイノシシ年……9P
年男年女のひと言……10P～13P
沢中女子クロカン優勝…… 14P
西高クロカンインターハイ…… 15P

写真■1月7日・小学生雪合戦大会で優勝したブラックベアーズの鈴木翔太君（川尻小4年）（関連記事14P）

合併はプラスだった
行革元年として取り組む

高橋　繁 町長

聞き手　昨年を振り返り合併で生じた効果、あるいは問題や課題がみえてきたと思います。合併して1年間の総括をお願いします。

町長　合併した効果から言えば、合併しない市町村と比べると財政的には大変ゆとりがあることからしても、合併して良かったと思っている。両町村の産業の基盤が広がりあらたな展望ができたこと。農業と観光、山菜など恵まれた資源を生かした産業の可能性が生まれたことも大きい。

　そして消防団、商工会、社協、女性団体協議会、体育協会など主要団体が「一緒になってやろう」と動き出してくれたことなど、合併したことで西和賀町は発展しなければならないし、発展するはずだという希望を持てたことが大きなプラスだった。

　課題としては、行政区長の報酬問題は解決したが、街灯の設置や維持の負担割合などこまかな点ではまだまだ難しい課題もあるが、統一のめどが見えてきている。しかし、最大の課題は産業の振興だと感じている。

聞き手　人口の減少で子どもの数が少なくなり小学校の適正配置の検討がされています。町長の学校の適正配置に対する考え方を教えてください。

　また、西和賀高校の存続の話題が一時期より熱が冷めてきたと感じていますが、それらに関してはどのように考えていますか。

町長　先ごろ全世帯を対象に行った小学校の適正配置のアンケート結果を教育長から聞いたが「統合するべき」という意見が大勢となったようだ。統合の際には、スクールバスなどの問題があるにせよ、わたしは統合はマイナスにならないと考えている。少なくとも子どもたちの社会性を考えるとある程度の人数は必要なので、その点からしても統合を考えることはプラスになると考えている。

　西和賀高校は、非常に良い実績をつくっていると感じている。盛岡商業高校が先ごろサッカーの全国大会で優勝したが、その派手さはないが、盛商と同等の輝きがあると考えている。教師も熱意をもって指導しているし、公立大学なども推薦でバシバシ決まっている。菅原通校長も自ら校長室で講義しているし、野球部の大木秀一監督も頑張っている。

　なによりも生徒が自分の将来の展望をしっかり持ち高校生活を送っている。これが大変すばらしいことだ。みなさんも、西和賀高校をあらためて見直し、もっともっと関心を持ってほしいし、なくしてはならない。

聞き手　高校の先生は積極的に町内に在住していますが、住むところがない状況です。空き家を改修して貸し出すなどの対策はどのように考えていますか。

町長　空き家対策も大切だが、町内にも小中学校の教員住宅がある。この住宅を高校の先生が使えるようにしなければだめだと思っている。この点は教育委員会に調査させているし、早急に進める必要があると考えている。

聞き手　例えば商工業者は、先生方が地元に在住し

対談

さまざまな消費活動をしてくれることで大変助かっています。是非検討してほしいと思います。

さて、ことしは行革元年の年になりますが、先ごろの行政改革大綱の答申を受けてどのような考え方を持って進めていくおつもりですか。

町長　答申の中で強調されたのは「実質公債費比率18％以下」「経常収支比率90％以下」に抑えることで、どちらも達成するのは厳しく大変なこと。これをクリアするためには、徹底的な経費の削減が必要だ。職員も今まで3人でやってきた事を2人でやる、そのような努力をしないとだめだと考えている。また、さまざまな支出を徹底的に見直し工夫しながら減らしていく努力が必要だ。

聞き手　歳出面だけではなく、歳入を増やすための方法として産業振興がありますが、今後は農業・観光の各分野でどこをメインにして取り組むべきだと考えていますか。

町長　農業については農業振興センターを中心として振興していく。売る農業ではなくて、売れる農業をやる。米から花への転換など消費者が欲しがる農作物をつくる農業が求められている。町は、そのための土地改良、土壌改良に投資をしたい。農家の方には、農業もやり方によってはやれるぞという気持ちと可能性を持ってもらうことが必要だ。

観光は、広域的な誘客のためのキャンペーンをよりするべきだと思っている。西和賀町より資源のない市町村が頑張っている。西和賀町は資源が豊富だが、集客率が上がらない。お客さんを呼び込む工夫がもう少し欲しいし、体質を変えていく必要もあると思う。マスコミを大いに利用し、イメージ作りをしていくことが大切。お客さんが何回も来てみたいという気持ちになるように、観光商工課をはじめ一生懸命やりたい。

聞き手　商工業は、どうしても人口が減ると商売が行き詰ってしまいます。町長は人口一万人構想を掲げていますが、それはどの程度進んだのですか。今後はどのような方向に進んでいくのですか。

町長　ふるさと回帰事業は着実に進み、提供する情報の整理や体験住宅の整備を今後もしていく。

人口を増やすには、死亡者を減らし人口の減り方を緩やかにする必要がある。沢内病院を中核とした医療福祉の推進で早期治療と予防を徹底してやる必要がある。また、新生児を増やさない限り目標の達成は難しい。他町村で働いている人を呼び戻す、そういう必要があるし、新しい企業も必要だ。まずは健康であることが必要で、それが生命尊重の理念だと思っている。

聞き手　西和賀町は高齢者などの比率から考えると日本の20年先の姿で、県や国が示す制度の隔たりがあるように感じています。福祉や医療においては、西和賀地域はもっと独自の視点が必要になってくるのではないでしょうか。

町長　高齢化が進む西和賀町では特に老人福祉を考えていく必要がある。国の考え方は、変えることがすべて良いという考え方で、わたし自身は賛成しかねる部分もある。しかし、わたしたちは本当に知恵を出し合って、合併した効果を生かすためにもっともっと政治の動きや国の動きに敏感になって改善策を発信していく町にならないとだめだ。

聞き手　町長のことしの抱負をお願いします。

町長　ことしは、わたしにとっても西和賀町にとっても、土台と方向を決める大きな年になると思っている。わたしの責任がいっそう重いものになってきていることを自覚している。どうか忌憚のない提言やご意見をどんどん寄せて欲しい。そして町民と職員と一体となって頑張っていきたい。

（1月10日町長室にて　文責・広報係）

申告会場は下記のとおりです。申告日後半の各地区対応の日以降は混雑する事が考えられますので、なるべくご自分の地区対応の日に申告されるようご協力をお願いします。

■湯田会場：湯田庁舎３階会議室　　**■沢内会場：太田老人福祉センター作業室（税務課となり）**

どの会場も午前９時～午後４時までです

対象地区	月日
川尻一区	２月９日（金）
川尻三区	２月13日（火）
川尻二区	２月14日（水）
小繋沢・大渡	２月15日（木）
湯之沢	２月16日（金）
湯田	２月19日（月）
柳沢・芳ケ沢・沢中・桂子沢	２月20日（火）
湯川	２月21日（水）
槻沢	２月22日（木）
耳取・草井沢・本屋敷・鷲之巣	２月23日（金）
全湯田地区	２月25日（日）
湯本	２月26日（月）
清水ケ野・間木野・穴明	２月27日（火）
左草・下左草	２月28日（水）
下前・寅沢・樺沢	３月１日（木）
白木野・細内	３月２日（金）
全湯田地区	３月４日（日）
野々宿・巣郷・中村・越中畑	３月５日（月）

＊３月６日（火）～15日（木）までは、全湯田地区対応で開設します。（ただし、３月10日（土）・11日（日）は受付しません）

対象地区	月日
東大野	２月９日（金）
西大野	２月13日（火）
下新町	２月14日（水）
上新町	２月15日（木）
前郷	２月16日（金）
鍵飯	２月19日（月）
太田	２月20日（火）
川舟（高下・新山）	２月21日（水）
川舟（丸志田・小坂・安ケ沢・川舟）	２月22日（木）
長瀬野	２月23日（金）
全沢内地区	２月25日（日）
泉沢	２月26日（月）
猿橋	２月27日（火）
弁天	２月28日（水）
若畑	３月１日（木）
貝沢	３月２日（金）
全沢内地区	３月４日（日）

＊３月５日（月）～15日（木）までは、全沢内地区対応で開設します。（ただし、３月10日（土）・11日（日）は受付しません）

湯田地区の送迎バスは、昨年の利用者が少なく今年から廃止しました

農業の担い手に対する新しい税制

平成19年度から品目横断的経営安定対策の交付金などを受領した担い手の方が、この交付金を経営発展のための準備金として積み立てた場合は、その積立分を必要経費に算入することができるようになります。

また、積み立てた準備金を取り崩して、農業用固定資産（農用地・農業用機械など）を取得した場合は圧縮記帳することができます。

青色申告承認申請が必要です

19年度分の所得に基づく20年の確定申告は青色申告で行う必要があります。このため、これらの特例を受ける場合には3月15日までに「青色申告承認申請書」を最寄りの税務署に提出してください。また、この場合は平成19年1月以降の事業は、所定の帳簿で記帳する必要があります。

問合先／農林課　☎ 85-3415

固定資産の所有者を確認します 所有者が死亡している場合は届出が必要です

町は、すでに死亡した方が納税義務者となっている物件の調査を行っており、該当する物件については平成19年度から順次別の方を納税義務者に設定していきます。対象は、町内に納税通知書を送付している方で、すでに死亡している方です。

なお、この手続きで設定した納税義務者の固定資産税は、自身が所有する固定資産税と合算しますが、納税通知書と一緒に送付する課税明細書で内容を確認することができます。

複数人の共有で資産がある場合は、共有の財産として納税通知書を送付していますので、合算はされません。

所有者、納税義務者、納税管理人の違い

◆**所有者**…土地・家屋の登記簿上の名義人のことを指します。未登記家屋の所有者を変更する場合は、「変更届」を提出してください。

◆**納税義務者**…通常は所有者のことを指します。所有者が死亡した場合で、相続登記をするまでの間は相続人が納税義務者ですが相続人が複数いる場合は代表者を指定してください。届出がない場合は、町で代表者を指名します。

◆**納税管理人**…町内に所有者がいない場合で、納税が困難な場合、町内の納税管理人を指定できます。「納税管理人指定届」を提出してください。

問合先／税務課　☎ 85-3414

日本善行会秋季表彰 町内から3人受賞

写真左から北村さん、佐々木さん、高橋さん

（社）日本善行会では、明るい住みよい社会環境づくりのために貢献した団体や個人を表彰しています。

このたび高橋松栄さん（川舟）、北村新吉さん（貝沢）、佐々木紀子さん（太田）の3人が長年にわたる交通事故防止活動への貢献が認められ、平成18年度（社）日本善行会秋季表彰を受賞し、12月19日沢内庁舎で町長に報告しました。

受賞者らは「これからも交通事故を無くする気持ちで、できるかぎり活動に協力していきたい」と抱負を話していました。

町内から一度に3人も受賞することはめずらしいことで、町長も「大変名誉なことだ」と祝福しました。

「統合すべき」62% 小学校適正配置検討委員会

1月18日湯田庁舎で、第2回西和賀町立小学校適正配置検討委員会（高橋成（しげる）会長・川尻）が行われました。

主な内容は、先ごろ町内全世帯を対象に行ったアンケート結果の報告で、その集計結果の公表方法などについて協議しました。

アンケートの回収率は79%で、統廃合の必要性の問には62%が「必要がある」と回答したほか、学校数はいくつが適正かという問では「湯田地区、沢内地区で2校ずつ」が42%でした。

また、結果はホームページや広報などで公開していくことなどを確認しました。（集計結果は次号で詳しくお知らせします）

真剣な論議が行われています

両町村の組合が合併 西和賀町森林組合発足

新しい看板を披露

湯田森林組合と沢内村森林組合では昨年7月に合併推進協議会を設置し、両組織の統合に向けての協議を続けてきました。このほど合併調印し、ことし1月4日旧沢内村森林組合事務所前で看板の除幕式などを行い西和賀町森林組合として発足しました。

初代の代表理事組合長には照井洸（こう）さん（長瀬野）が就任し「合併した効果を生み出していけるように努力したい」とあいさつしました。

合併で組合員数は1009人、経営森林面積は1万2229ha、出資金は1億4049万1000円になりました。

また、川尻にあった湯田森林組合の事務所は廃止し、泉沢にある沢内村森林組合の事務所を拠点に活動していくことにしています。

ならわしを継いで 川舟保育所の小正月

1月12日川舟保育所（佐藤力子所長・園児28人）で小正月行事を行いました。

行事には、地区の老人クラブの会員や父母なども加わり一緒になって盛り上がりました。

行事には久保官次郎さん（貝沢）が来園し自慢の唄を披露し、唄にあわせて餅つきをしました。

園児らは、作業を分担しあい餅をついたり、ミズキ団子をこねたりと貴重な体験をしました。

ミズキ団子は、地元でとれた食材のカボチャ、ドングリ、ヨモギなどで着色します。その後、園児らのお待ちかねの「ほっぴき」が行われ楽しい一日となりました。

「何の形の団子をつくろうかな」

地区民が交流 湯之沢でミズキ団子

ことしも豊作になりますように

1月15日湯之沢地区と地区のお年寄りで組織されているオロセの会（湯沢一男会長）が中心になり、湯之沢公民館で小正月行事のミズキ団子作りを行いました。

これは同会が4年前から行っているもので、当日は小学生からお年寄りまでおよそ30人が参加しました。白、緑、赤の3色の餅をつき、ミズキの枝に団子をめいめいに付けて小正月行事を楽しみました。

参加した佐藤麗（うらら）さん（湯本小4年）は「もちつきの時、杵が重くて大変だったけど楽しかった」と感想を話していました。

区長の佐々木忠平さんは「ミズキ団子は五穀豊穣を願って家々で作られていた。今後も子どもたちに地域の文化を伝えていきたい」と話していました。

「きれいな町にしたい」川尻小学校で伝達式

飲料業界6団体で構成される（社）食品容器環境美化協会の第7回環境美化教育優良校等表彰で、散乱防止活動部門の優良校（協会長賞）として川尻小学校（佐々木須保子校長・児童55人）が受賞し、12月20日同校で伝達式が行われました。

平成18年度表彰は、地域の環境美化に貢献した全国の小中学校を対象に、全国で52校が受賞し、本町では同校だけが受賞しました。

同校では「ごみゼロ作戦」と称し、20年以上の長きにわたり、校内や町内の清掃活動を行い環境美化に努めてきました。

児童会長の高橋永幸（ひさゆき）君（川尻）は「先輩が取り組んできたごみゼロ作戦をこれからも続けて、きれいな町にしていきます」と受賞の喜びを話していました。

代表で受賞する永幸君

背すじを伸ばし 耳取地区で書き初め

「あやぁ～ うめぇごどよ～」

12月24日耳取地区で、公民館活動の一環として一足早く「書き初め」を行いました。沢内地区では公民館単位で、例年書き初めを行うのが恒例行事になっていますが、合併後に湯田地区で行ったのは耳取地区が最初です。

行政区長と公民館長を兼任する高橋芳勝さんは「書き初めは、本来は年が明けてからということになるが、日程の関係もあり早々に行った」と話し、当日は地区民16人が参加しました。

「希望」「正月」などのお手本を見ながら、自己流で書き上げました。参加者からは「久しぶりに筆を使った。楽しい」などと好評で、同地区では今後も続けていく予定にしています。

「雪よ早く降れ」湯田スキースポ少結団式

1月3日ゆのさわレストハウス前で湯田スキースポーツ少年団の結団式が行われました。

結団式には、およそ60人あまりの団員と関係者や父母らが参加しました。例年は、結団式と同時にレッスンが始まりますが、ことしは雪不足のため結団式のみが行われました。

指導には西和賀町スキー協会会員らがあたり、同協会長の五十嵐幸雄さん（川尻）は「友だちをいっぱい作りながら、目標をもって上へ上へとチャレンジしてほしい」と団員を激励しました。

団員らは、「早く雪が降って、スキーがしたい」などとつぶやいていました。

雪がなくて残念!!

未然に防止する精神
襟をただし消防出初式

1月7日沢内農業者トレーニングセンターで、平成19年西和賀町消防出初式が行われました。式には、消防団、婦人消防協力隊など253人のほか、来賓などおよそ60人が参加しました。

式では、無火災表彰として第4分団第1部などには西和賀町長表彰が授与されました。また、昨年の北上地区支部消防操法競技会小型ポンプの部で優勝し県大会で入賞と健闘した6分団第3部には、功績表彰として西和賀町消防団長表彰が授与されました。

来賓として参加した北上地区消防本部の高橋誠一消防長は「これからは予防消防をさらに徹底しなければならない。事が起きてから対処するのではなく、事が起こるのを想定し未然に防ぐ、被害を最小限にすることが使命である。消防団、婦人消防協力隊、消防署が三位一体となり、ことしこそ火災ゼロを目指そうではありませんか」と激励しました。

また、高橋久雄団長（弁天）は「団員らは自分たちの地域は自分たちで守る、という郷土愛の精神で頑張っている。さらに、団員自ら襟をただし明日は我が身のごとく、地区民に信頼されるようにしたい。まずは、雪解けまで無火災となるように気を引き締めていきたい」と訓示しました。

式典後に予定されていた分列行進は、強風と雨混じりの雪のため中止しました。

【町長表彰（無火災表彰）】

35年　第4分団第1部（前　郷）
20年　第3分団第3部（飯　豊）
15年　第5分団第4部（弁　天）
5年　第1分団第4部（小繋沢）
〃　第3分団第4部（東大野）

【団長表彰（功績表彰）】

第6分団第3部（貝　沢）

防災のための3つの習慣・4つの対策

平成18年1月から12月まで町内では5件の火災が発生しました。

1月は川尻の住宅、7月・貝沢の住宅、9月・左草のごみ埋めたて場、11月・長瀬野の住宅、12月・貝沢の倉庫で被害総額は1000万円を超えました。

幸いにして人命に影響はありませんでしたが、火事は隣近所や山林への延焼など大規模な災害につながります。

再度、火災防止について次の「3つの習慣・4つの対策」を確認し、万全を期しましょう。

3つの習慣

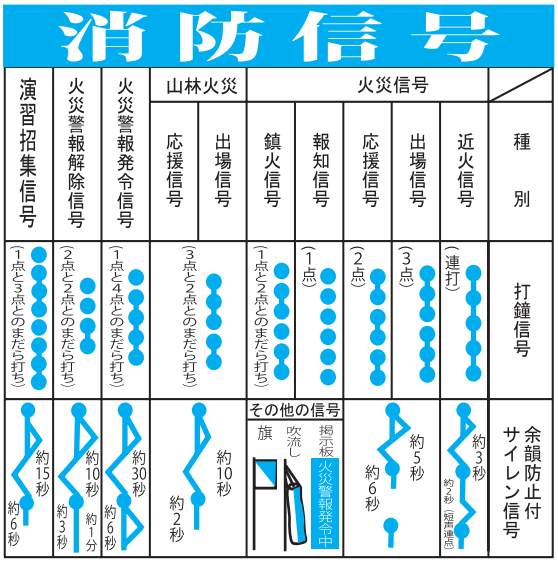
- ●寝たばこは絶対にやめる
- ●ストーブは、燃えやすいものから離れた場所で使用する
- ●ガスコンロを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- ●逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ●寝具や衣類からの火災を防ぐために防炎製品を使用する
- ●火災を小さいうちから消すために住宅用消火器を設置する
- ●お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所で協力体制をつくる

消防信号、ご存じですか

町では、火災などが発生した場合に「消防信号」で、みなさんに周知することにしています。この信号は「消防法施行規則」により、状況に応じてどのような間隔で鐘を打つか、サイレンを鳴らすのかが決められています。「消防信号」を今一度確認しましょう。



間もなく申告時期です

早めの準備をお願いします

税務課
☎85-3414

平成19年度の町県民税・18年分の所得税の申告相談は2月9日から3月15日まで行います。会場は昨年同様、沢内会場と湯田会場の2か所です。

申告の必要性

税金を納めるのは国民の義務です。申告は、適正な納税を行うための手続きで、税金を納めすぎている人は、その分の還付を受けることができます。逆に、税金が不足している人は新たに税金を納めていただきます。

申告が必要な人

①事業所得や不動産所得などがある人

②給与所得がある人

大部分の人は「年末調整」により所得税が精算されるので申告の必要はありません。ただし、平成18年中の給与の収入金額が2000万円を超える人や給与を1か所から受けていて、給与所得や退職所得以外の各種の所得金額の合計額が20万円を超える人は申告をする必要があります。

③公的年金以外の所得や雑所得がある人

④退職所得がある人

退職金の支払いの際に支払者が所得税を徴収する源泉徴収だけで済みますが、税額が調整されていない場合があるからです。

⑤山林、譲渡（土地・建物）、一時所得（生命保険金など）がある人

◆申告に必要な書類

①町県民税の申告書（税務署からの確定申告書も）
②申告者本人の預金通帳
③通帳に使用する印鑑

◆所得計算に必要な書類

①給与・年金などの源泉徴収票
②営業所得がある人は営業所得計算の基礎となる書類
③農業所得がある人はJA発行の精算書・預金通帳・受領書（委託作業、農業資材等）肉用牛販売証明書など
④その他事業所得がある人は所得計算の基礎となる書類
⑤不動産などの譲渡所得がある人は売買契約書・領収書・公共事業に伴う場合は買取などの証明書

◆控除を受けるための書類

①社会保険料控除

国民健康保険税・国民年金・社会保険料（任意継続も含む）などの領収書

②医療費控除

医療費や施設入所の領収書・保険金などでまかなわれる金額がわかる書類など（医療を受けた人ごとに集計してください）

③損害保険料控除

建物共済、長期・短期損害保険掛金証明書

④生命保険料控除

生命保険掛金控除証明書

⑤障害者控除

障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、介護保険・要介護、要支援認定者は障害者控除対象者認定書（該当の有無は保健福祉課にお問い合わせください）

⑥小規模企業共済掛金控除

第1種共済掛金や心身障害者扶養共済掛金証明書

⑦寄付金控除

共同募金会または日本赤十字社からの受領書

⑧雑損控除

災害に関する書類など

税と申告でよくあるQ&A

Q 青色申告・確定申告が済んでいますが、町県民税申告の必要はありますか。

A 青色申告・確定申告をすでに終えた方で、「町県民税申告書」が送られている場合は住所氏名を記入し税務課までお届けください。

Q 申告書が送られてきませんが、申告しなくてもいいのですか。

A 町では、町県民税申告書は前年の資料を基にし、申告の必要があると思われる人に申告書を送っています。そのため、申告が必要な人全員に送っていない場合があります。前述の「申告が必要な人」に該当し、申告書がお手元に送られてこなかった場合には、税務課にご連絡ください。

Q 相談期間中は、どうしても都合がつかず、会場に行けないのですが。

A 各地区の指定日以外に、日曜日も2回相談日を設けるなど、相談日程は余裕をもって設定していますが、どうしても都合がつかない場合は、事前に税務課までご相談ください。

Q 前年の収入がないはずですが、申告書が送られてきました。申告は必要ですか。

A 申告は必要で、裏面の「所得がまったくなかった」覧に理由を記入してください。

Q 現在、事情があって町県民税を滞納しています。このまま納めないとどうなりますか。

A 税金の支払いが滞ると、不動産、給料や預貯金などの財産の差押えをすることとなります。税金を納めることができない事情がある場合は、税務課までご相談ください。

今年2007は“イノシシ年”

町内の亥年生まれは613人

平成19年1月1日に総務省が公表した資料によると、日本全国の亥年生まれの人は1063万人で人口の8・3%を占めます。12支別の人口をみてみると丑年（ウシ）の1102万人を最高に、次いで未年（ヒツジ）、子年（ネズミ）などで、亥年（イノシシ）は9番目です。

町内に在住する亥年生まれの人は合計で613人（1月4日町民課調べ）です。

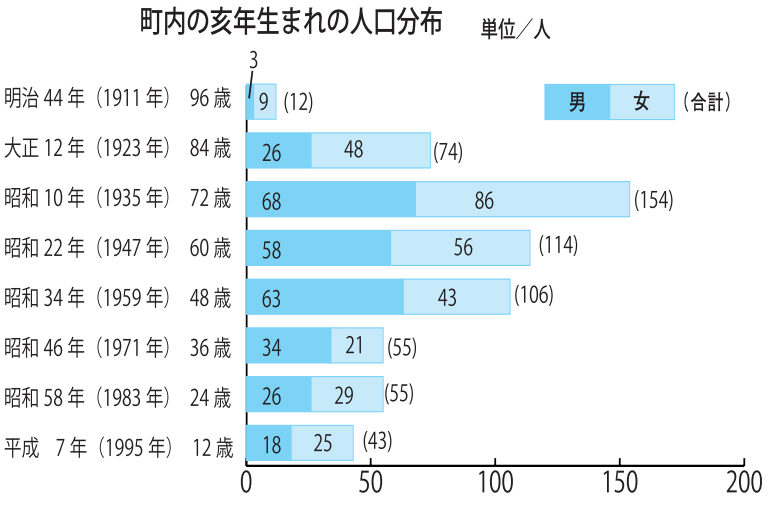
全国的には、いわゆる団塊の世代を形成していると言われる昭和22年生まれが225万人で最も多いのですが、本町では昭和10年生まれでことし72歳になる年代が一番多い結果となりました。

猪突猛進（ちょとつもうしん）とスローライフ

イノシシというと、「猪突猛進」という言葉がすぐに思いつきます。イノシシが一直線に突き進む様を表わしています。

でも、急ぎすぎてはいませんか。スローライフとはゆっくりと時間を過ごし、心を豊かにして生活する考え方です。

とかく日々の仕事や家事で時間に追われがちですが、時にはゆっくり周りを見渡し、急がずにおちつきながら考えたり行動することも大切です。



家族３世代でイノシシ年

湯川で温泉旅館を経営し、湯川温泉観光協会長でもある高鷹政明さんの家族では、なんと３世代が亥年生まれです。

母の柳子さんは昭和10年生まれ、昭和34年生まれの政明さん、娘の祐紀さんは平成７年生まれです。

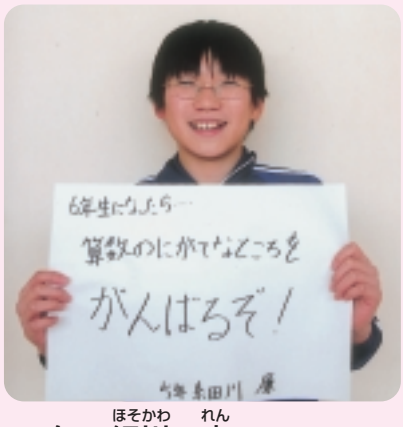
政明さんは「亥年生まれが3人そろった記念すべき年です。家族が健康で、そして12年後にも、このように写真が撮れるといいですね」

柳子さんは「若い人に負けないように、後を振り向かずまっすぐ前進していきたいですね」とことしの抱負を話していました。（祐紀さんの抱負は13ページに掲載しています）

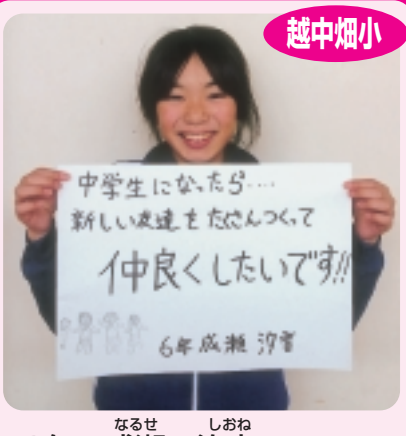
あけましておめでとうございます

年男年女のひと言

町内の亥年生まれの613人のうち、平成7年生まれは43人です。43人から夢や希望、抱負などを紙に書いてもらいました。（猿橋小学校では該当者がいませんでした）。



5年・細川（ほそかわ）　廉（れん）くん（野々宿）



6年・成瀬（なるせ）　汐音（しおね）さん（中村）

6年・佐々木（ささき）弥生（やよい）さん（湯田）

6年・刈田（かりた）　和（のどか）さん（槻沢）

5年・高橋（たかはし）　計（けい）くん（左草）

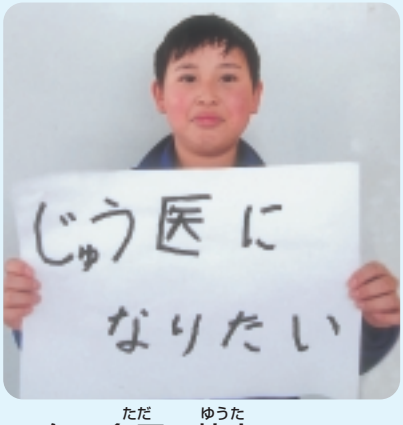
5年・池田（いけだ）　凌太（りょうた）くん（湯本）

5年・羽柴（はしば）　麗（れい）くん（樺沢）

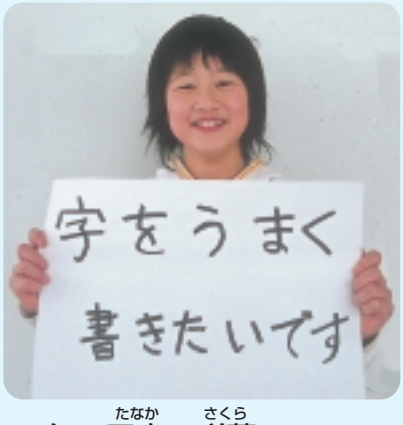
5年・庄木（しょうき）　正勝（まさかつ）くん（湯本）

5年・高橋（たかはし）　美歌（みか）さん（湯田）

亥年はぼくたち・わたしたちの年です



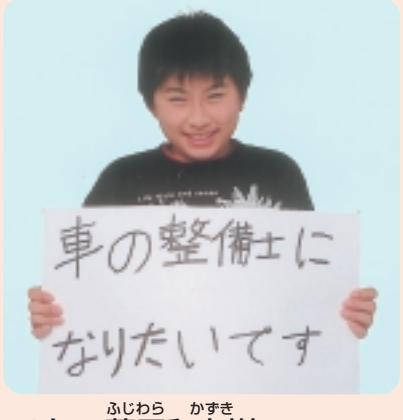
5年・多田（ただ）　祐太（ゆうた）くん（貝沢）



5年・田中（たなか）　咲夢（さくら）さん（貝沢）

貝沢小

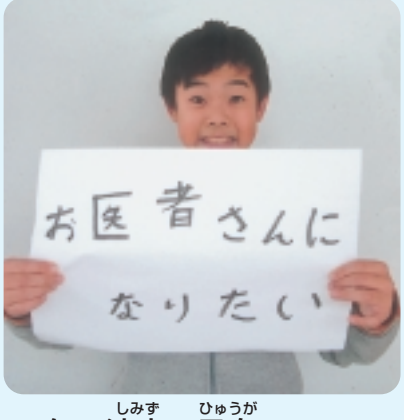
6年・久保香菜子（くぼかなこ）さん（貝沢）



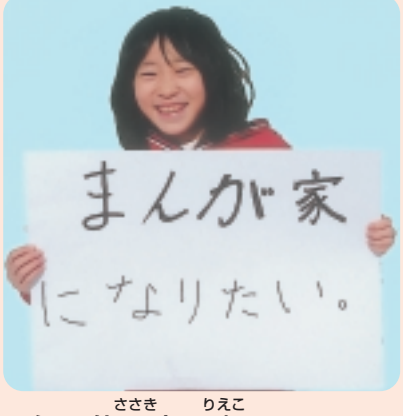
6年・藤原和寿樹（ふじわらかずき）くん（川舟）

川舟小

6年・斉藤（さいとう）　未散（みちる）くん（川舟）

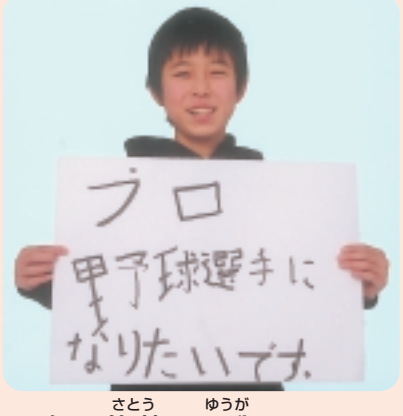


5年・清水（しみず）　日向（ひゅうが）くん（貝沢）



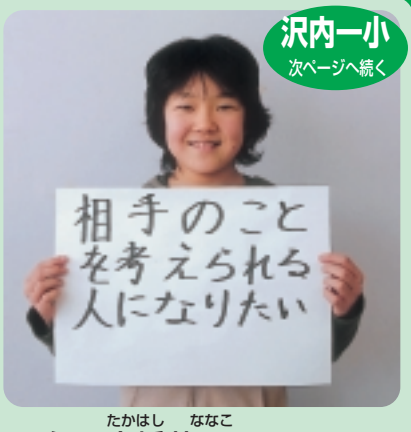
5年・佐々木理恵子（ささきりえこ）さん（川舟）

5年・藤原あき江（ふじわらあきえ）さん（若畑）



5年・佐藤（さとう）　憂我（ゆうが）くん（若畑）

6年・深澤（ふかさわ）　拓（たくみ）くん（太田）



沢内一小

次ページへ続く

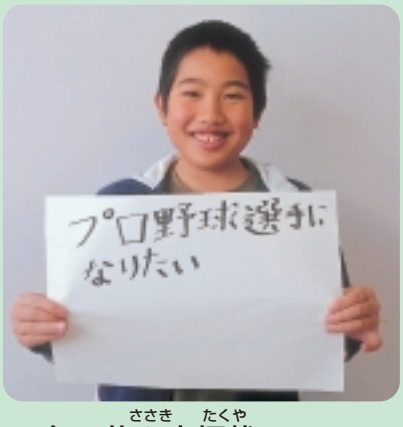
6年・高橋菜々子（たかはしななこ）さん（大野）

●ニホンイノシシとリュウキュウイノシシ

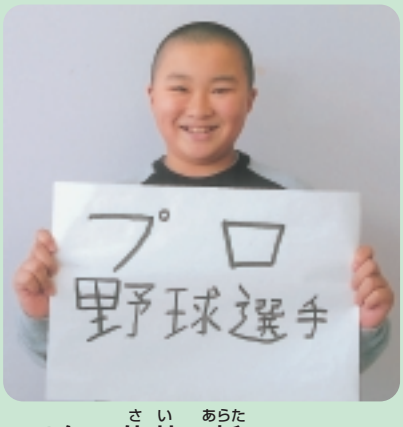
イノシシは、ウシ目（偶蹄目）イノシシ科に分類されるほ乳類です。鼻が非常に敏感で、神経質な動物と言われています。

世界には30種類がいて、日本固有のものには、本州に生息するニホンイノシシと、奄美大島や沖縄本島などに生息するリュウキュウイノシシの2種類がいます。イノシシは豚の原種と言われて、英語ではWild pig（直訳は野生の豚。またWild boaとも）と言われます。

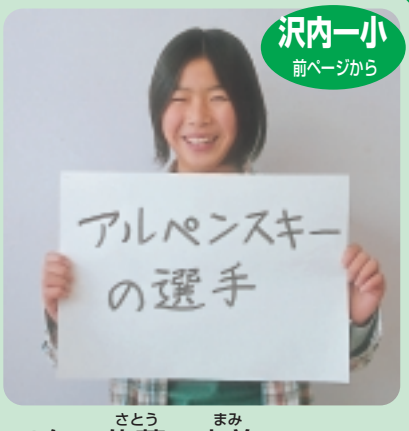
亥年はぼくたち・わたしたちの年です



5年・佐々木拓哉（ささき たくや）くん（前郷）



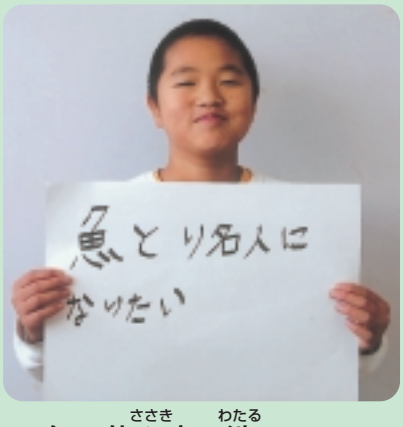
6年・佐井（さい） 新（あらた）くん（新町）



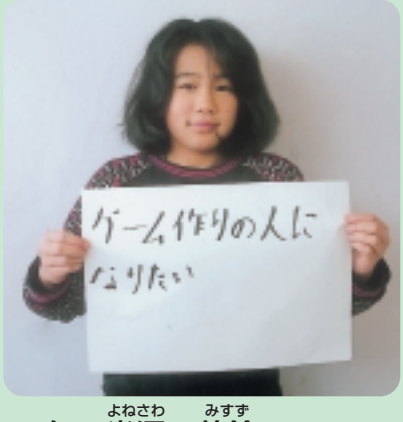
沢内一小
前ページから

6年・佐藤（さとう） 麻美（まみ）さん（新町）

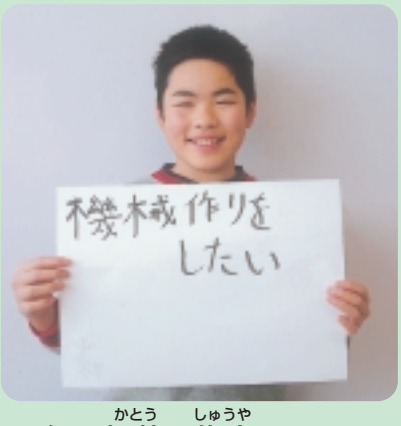
5年・加藤（かとう） 駿（しゅん）くん（新町）



5年・佐々木（ささき） 渉（わたる）くん（太田）

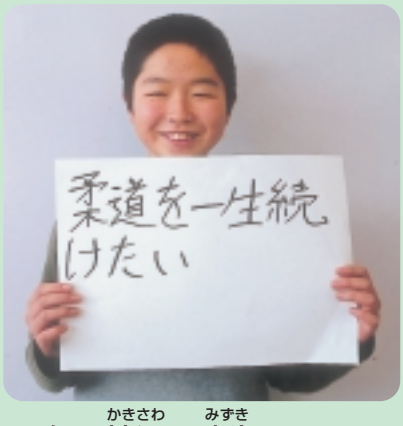


5年・米澤（よねさわ） 美鈴（みすず）さん（太田）



5年・加藤（かとう） 集也（しゅうや）さん（新町）

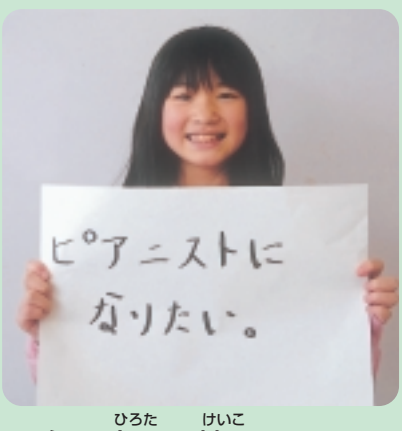
5年・深澤（ふかさわ） 佳純（かずみ）さん（太田）



5年・柿澤（かきさわ） 瑞生（みずき）くん（前郷）

●町の被害報告はゼロ

イノシシは足が短く雪が苦手なため、豪雪地帯には生息しないとされています。しかし、他の地域では、イノシシが原因で交通事故が発生したり、田畑や人家付近でごみをあさるなど生活環境への被害が報告されています。そのため、神戸市では「神戸市いのししの出没及びいのししからの危害の防止に関する条例」を制定し、イノシシに餌をやらないことなどを明文化しています。

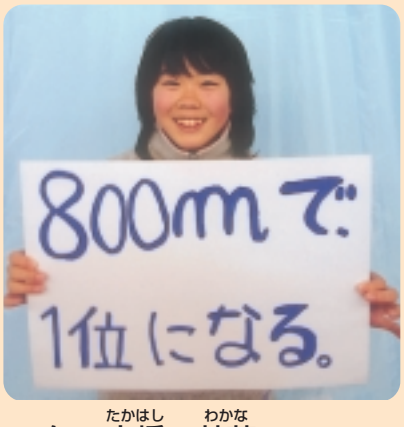


5年・廣田（ひろた） 慧子（けいこ）さん（太田）

5年・高橋陽美子（たかはし ひみこ）さん（新町）

亥年はぼくたち・わたしたちの年です

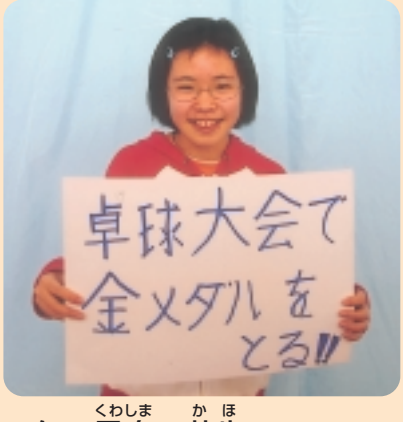
5年・高鷹（こうたか）　祐紀（ゆき）さん（湯川）



5年・高橋（たかはし）　若菜（わかな）さん（大沓）

6年・高橋（たかはし）　桃子（ももこ）さん（川尻）

5年・菅原（すがわら）　千歳（ちとせ）さん（川尻）



5年・桑島（くわしま）　花歩（かほ）さん（上野々）

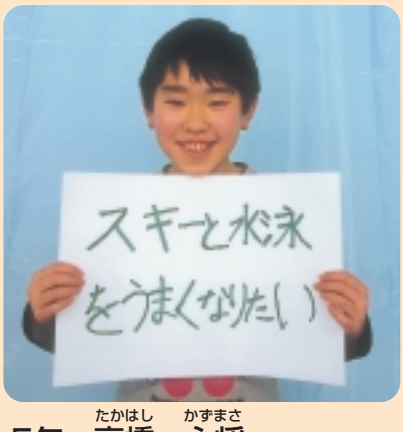
5年・梅川（うめかわ）　茉衣（まい）さん（川尻）

5年・小林（こばやし）　梨恵（りえ）さん（上野々）

5年・高橋（たかはし）　美樹（みき）さん（草井沢）

5年・高橋（たかはし）　沙恵（さえ）さん（川尻）

5年・菅原（すがわら）　彩花（あやか）さん（耳取）



5年・高橋（たかはし）　主将（かずまさ）くん（小繋沢）

5年・藤原（ふじわら）　香鈴（かりん）さん（川尻）

みごと県制覇　中学スキー
沢内中女子クロカン

1月12日から15日安比高原スキー場で第56回岩手県中学校スキー大会が行われました。その結果、女子クロスカントリーリレーチームが56年目にして県制覇を成し遂げました。レースは抜きつ抜かれつの激戦になりましたが一走の久保絢さん（3年・若畑）、2走の高橋紘枝さん（3年・前郷）そしてアンカーの刈田丞美（つぐみ）さん（3年・川舟）につながれた優勝への思いは途切れることなく2位に39秒差をつけてそのままゴールに飛び込みました。

東北大会や全国大会でもがんばります

1月16日町長に報告に訪れ「女子全員が入賞しリレーで優勝することができました」と胸をはり優勝を報告しました。

東北大会は1月28日～30日青森県大鰐（おおわに）町大鰐スキー場で行われ、上位入賞が期待されます。

【県大会結果　東北大会出場選手】

【クロカン】
女子リレー①沢内中（久保絢・高橋紘枝・刈田丞美）
女子クラシカル③刈田丞美⑤久保絢⑥高橋紘枝
女子フリー②刈田丞美③久保絢⑤高橋紘枝
男子リレー②沢内中（米澤友樹・田中正博・佐々木涼太・田中文博）
男子クラシカル②田中正博（3年・新町）⑦佐々木涼太（3年・前郷）
男子フリー③佐々木涼太⑤田中文博（2年・新町）
【アルペン】
男子回転③竹澤統己（とおい）（2年・新町）
男子大回転③竹澤統己
女子回転⑨石川千尋（2年・若畑）

高橋繁雄さん逝去

平成6年度の湯田町町勢功労者の高橋繁雄さん（湯川）が昨年12月24日に逝去されました。

高橋さんは昭和27年から43年まで消防団員として町民の命と財産を守る活動に携わりました。

その一方で温泉旅館を経営しながら、昭和37年から平成4年までの長きにわたり商工会の役員として務めました。昭和51年から61年まで副会長、昭和61年から平成4年までは会長として陣頭指揮をとり商工業の振興と観光産業の発展に大きく貢献されました。

ご冥福をお祈りします。

やったぜ！
悪天候の中での雪合戦
川尻小学校として2連覇

1月7日志賀来ドームの特設会場で西和賀町雪合戦協会（鈴木智之会長・湯川）が中心になって、第7回西和賀町長杯小学生雪合戦大会が行われました。

大会には遠くは九戸村、陸前高田市など県内から14チームが参加し、町内からも3チームが出場しました。その結果、川尻小学生の高学年を中心に結成されたブラックベアーズが優勝し、昨年に引き続き川尻小チームが2連覇しました。

ことしの暖冬で、会場には雪がない状態でしたが、下前地内から除雪トラック9台を動員し延べ90台で雪を運搬し、なんとか開催にこぎ着けました。

しかし、当日は強風と雨混じりの雪になりコンディションは最悪でしたが、選手らはずぶぬれになりながらも、最後まで頑張りました。また応援にかけつけた父母らも、傘をさしながらの応援になりました。

ブラックベアーズ主将の高橋豊君（6年・草井沢）は「風や雨が気になりましたが、最後まで頑張ることができました。広島で行われる全国大会でも頑張ります」と優勝の喜びを話していました。

ブラックベアーズは2月11日広島県庄原市高野町で行われる全国大会に出場する予定です。

優勝したブラックベアーズチーム

高齢者の心の支えに
スノーバスターズ活動開始

当日は雪が少なく巡回だけに

1月8日志賀来ドームで西和賀町スノーバスターズの出動式が行われ、会員などおよそ200人が参加しました。

ことしから湯田と沢内のスノーバスターズが一体となり活動をすることになりました。昨年12月に会長に就任した黒渕時男さん（大野）は「ことしの対象者世帯は134世帯です。現在の会員の数ではまだまだ足りないが、町外ボランティアとも協力しながら活動をしていきたい。この活動は重労働だし、危険がつきものですが、今シーズンを無事に終わりたい」とあいさつしました。

また、参加者を代表して佐々木利幸君（沢内中2年・貝沢）が「ここは雪が多く、高齢者の割合が高いので、スノーバスターズの活動は大切なことだと思います。西和賀町の一員としてこの活動に積極的に参加し取り組んでいきたいので、共にがんばりましょう」と決意を述べました。

この日は暖冬のため雪かき作業は行わず、対象世帯を巡回し声がけなどを中心に行いました。

活動は、月1回の統一行動日のほかに積雪状況などに応じて行うことにしています。

支えて…

加藤　拓君（沢内中2年・大野）

「地域のお年寄りが雪が多くて困っているので、このボランティアに参加しました。体力にもまあまあ自信があるので、お年寄りのために頑張ります」

支えられて…

大島ミサさん（大野・85歳）

「なんとが人の世話にならないようにとは思っているが、去年は3回ほどやってもらった。盛岡に息子が住んでいるが、この活動のおかげで安心しているようだ。大吹ぎの時や忙しい時、勉強さねばできね時も払ってもらって、ありがでもんだ」と感謝の気持ちを表わしていました。

西高クロカン インターハイ

照井君が3位 大澤君が6位

「練習時間が少なかったのですが、体力面ではなんとかついていけました。単調なコースだったので力の差がなくなったのだと思います」と謙そんし話すのは1月12から15日安比高原スキー場特設クロスカントリーコースで行われた第56回県高校スキー大会の男子10kmで3位（フリー・クラシカル）に入賞した照井大地君（2年・貝沢）です。大澤一成君（2年・若畑）も6位入賞と力走しました。

この結果、照井君はインターハイに、大澤君は東北大会に出場を決めました。

照井君と大澤君は、夏は陸上部に、冬はスキー部と2足のわらじをはき頑張っています。

大澤君は「東北大会に出場することが決まりましたが、スキーシーズンはまだまだこれからなので、照井大地をライバルにし、少しでも上位の選手に近づけるように頑張ります」と話します。

西高スキー部は3人でクロカン選手は照井君と大澤君の2人です。その2人がそろって入賞したことで喜びも2倍になりました。

照井君は「今持っている力を全部出し切ります」とインターハイにむけて抱負を話していました。

第56回全国高等学校体育大会（インターハイ）は2月2日から6日まで富山県南砺（なんと）市のたいらスキー場で、第29回東北高等学校スキー選手権大会は2月16日から18日まで青森県の大鰐スキー場で行われる予定です。

ガッツポーズをする照井君（右）と大澤君

みんなの広場

温かい心と笑顔で

新年あけましておめでとうございます。本年もみなさまにとって良き年となりますよう祈念しております。

さて、元日の新聞の声欄に寄せられた15歳の女子中学生が書いた「誰もが笑っていられるように」を読んで共感しました。

笑顔は人間だけがもつもので、ほかの生き物にはないのです。できることなら、一生笑顔で暮らせたらこの上ないことですが、さまざまな事情でそうもいかないでしょう。人間の世界には、悲しい事、苦しい事、つらい事があまりに多すぎるからです。

しかし、それよりも人間には"心"があるのですから、常に豊かで美しい心を持つように務めるべきでしょう。他人に対する思いやりも大切なのです。

ともすれば、殺伐とした世の中になりがちですが、心を豊かにもち、それを笑顔に結びつける事ができたら、どんなに楽しく素敵なことでしょう。

夏目漱石の草枕という小説に「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい」とありますが、そうならないように、どうかみなさん、この一年を明るい心と笑顔で過ごせるように頑張ってください。

そうすることによって、ひがみや他人を中傷することが無くなると思います。研ぎ澄まされた感性と豊かな心で、残された人生を生き生きと楽しく過ごそうではありませんか。

（町内70歳代・伊吹しげる　1月3日記）

厳しさの中に慎重さを持って

昨年末の定例行政区長会議で「自治活動推進支援事業補助金と職員の地域担当制導入」の件で、その内容の説明があったことを側聞しました。

平成18年度決算を三か月後に控えて、あえてこの事業に踏み切ったことは、それなりの事情があったことは思われますが、「なんで今」といった理解しがたい面があることは否めません。ここにいたった経緯と両事業のねらい、期する効果など、主体者となる町民として是非知りたいところです。具体的に説明をお願いします。

職員の地域担当制の導入は、行革大綱答申の中で、職員が意識的に住民の一人として地域活動に率先して参加していく姿勢を強く求めていますので、これに応えたものと評価したいと思います。

しかし、地域の自治活動の支援目的の600万円は、厳しい台所事情の中で、まさに虎の子です。これが単なるばらまき行政の謗りを受けないためにも、その実施や運用にあたっては、従来の慣例、なれ合いを排して、厳しさの中に慎重さを持って対処されることを強く望みます。

（前郷・佐々木正勝）

回答

ご指摘のあった事業は、平成18年度で新たに予算計上しました地域自治活動支援事業といい、「自治活動支援交付金制度」と「地域担当職員制度」の二つがあります。

この事業のねらいは、西和賀町のまちづくり（建設計画）に掲げている、「協働のまちづくりの推進」と「地域自治活動の推進」に取り組む地域を支援することが目的です。

協働のまちづくりは、住民・民間企業・行政がそれぞれ担うこと、協力して行うことを明らかにしながら、対等な立場で責任を共有し役割分担によるまちづくりへの取り組みを行うものです。

また、地域自治活動の推進は、住民が行うボランティア活動や地域が自主的・自発的活動に取り組むことで、地域の活発化、元気を図るものです。

これらの取り組みでは、その地域によって課題も様々で対応手法も異なることから、地域の状況に応じた取り組みができるよう人的・資金的な支援を行うものです。

事業は18年度から5カ年を予定していますが、このような仕組みの事業は、町、地域にとっても初の試みです。そのため昨年4月の区長会議以降、4度に渡って内容の協議を行い昨年末の区長会議で理解を得て、スタートしたものです。

地域・住民が、この事業で地域課題を共有・認識し、協力して取り組み、行政はその活動を地域に配置する担当職員の協力と地域の考えで活用できる交付金により支援するものです。

年度の残りは少なくなりましたが、次年度への取り組み継続も含めて、今から地域において取り組んでほしいと考えています。

（企画課）

それぞれの地域を担当する職員の氏名は、次号の広報でお知らせします。

（企画課・広報係）

みなさんのおたよりを募集しています。企画課広報係まで

12月12日放送分

高齢者の生きがいづくり

西和賀町の高齢化率(全人口のうち65歳以上の比率)は11月末時点で38.21%、岩手県の高齢化率は平成17年度末時点で24.45%と全国水準に比べて高くなっています。このため、県や町では高齢者の生きがいづくりのためのさまざまな事業を行っています。生きがいづくりを高めるために必要なのは地域活動への参加です。事業に参加することで生きがいを高め、介護予防にもつながります。

活動の中心は西和賀町老人クラブ連合会（内記正志会長・前郷）です。同会は会員数1,500人を超える町最大の福祉団体で、生きがいを高める事業として、健康づくり、生産活動などを行っています。

老人クラブ以外の活動では、高齢者大学があり、本年度は「山里学部」と「保健福祉学部」を設置し、学ぶ心を保ち続け、後継者に知識・技術を引き継ぐために取り組んでいます。

また「みちのく高齢者劇団交流事業」として、北上市・西和賀町・横手市の高齢者と障害者で結成した劇団「座・サンライズ」による民謡ミュージカル「ロミオとジュリエット」が県内外で6回公演され好評でした。

社会福祉協議会では、このような活動を積極的に応援していきます。

（社会福祉協議会事務局
次長　広田　宏）

有線放送から

くらしと健康

有線で放送した「くらしと健康」から抜粋しお知らせします

12月4日放送分

よい姿勢で健康な子どもに

子どもが背中をグニャッとさせるのは、骨や筋肉が未発達なためで、大人のしつけ次第でしっかりさせることができます。

日ごろから背筋を伸ばすよう声がけをすると、背中や腰が鍛えられ、正しい姿勢が身につきます。背筋を伸ばすと腹式呼吸になり、脳にアルファ波が現れ、意欲や積極性が出てきます。悪い姿勢の癖がついてからでは、直すのが難しく、内臓の不調や頭痛などの原因になることもあります。

テーブルに腰掛ける場合は、いすに深く腰掛け、背もたれに背筋を合わせ、テーブルとおなかは握りこぶし1つ分空けます。座卓の場合は正座で、卓とおなかは握りこぶし1つ分空けます。正しい姿勢で食事をすると噛む力も出るのであごも鍛えられます。

勉強机は下腿長(かたいちょう)(深く腰掛けたとき足の裏が床に付く高さ)に座高の3分の1を足した高さにし、いすは下腿長より1cmほど低くすると、よい姿勢になり学習効率も上がります。

テレビを見るときは悪い姿勢になりやすいので、ソファーなら背もたれに背中を沿わせるように、床に座るなら正座するようにしましょう。

姿勢が固まるのは15～16歳ごろです。それまでにしっかり姿勢を正して、心身ともに骨のある子に育てましょう。

（越中畑小養護教諭
有馬美保子）

12月19日放送分

さわうちまるごと児童養護施設事業

沢内子育て支援会議（高橋典成会長・長瀬野）では、昨年8月「全国さわうちまるごと児童養護施設」事業を行いました。全国の児童養護施設の入所児童36人と町内外からの支援者約150人が参加し、長瀬野の清吉稲荷で4泊5日寝泊りしながらさまざまな体験学習をしました。

参加した児童の感想文を抜粋し紹介します。

「私はせんだん保育所に行きました。子どもたちはみんな元気で、私に『遊んで、遊んで』と寄って来てくれてうれしかったです。お昼寝のときはなかなか寝てくれなくて大変だったけど、寝顔を見たら癒(いや)されました。3回目の参加ですが、やっぱり楽しかったです。来年もまた参加します」

「4泊5日は長いようで意外に短かった。本当はもっと沢内にいたかったな。でも、知らないことを知ったので満足です。来年も行けたら絶対行くからね。沢内 I(アイ) LOVE(ラブ) YOU(ユー)!」

今回の事業で使った米や野菜などの食材は90%が西和賀産で、その料理を食べることで全身で西和賀を感じたようでした。

最近、子どもたちが変わったという話を聞きますが、子どもを良くするのは大人社会なのだとこの事業を通して改めて知りました。当会議は「子どもこそ原点」の言葉をかみ締め、活動を続けていきます。

（沢内子育て子育て支援会議事務局員　高橋千賀子）

ありがたきかな故郷（ふるさと）⑨

東京都江戸川区出身 増岡幸樹さん（湯田）

▶「仕事と創作活動を並行し続けていきたい」と話す増岡さん

現在は湯本温泉の対滝閣でフロントの仕事のかたわら、創作活動の日々の増岡さん。増岡さんは、日本園芸協会で、花のスケッチや園芸デザインを学び、花のイラストを中心に創作活動を始め、仏像なども好んで描いています。

著作は「賛美花（さんびか）」「佛利愛（ふつりあい）」の2冊、そのほか共著も2冊あります。平成17年には、日本樹医学会の特別顕彰文化功労賞などを受賞しています。西和賀町に来て、27年目を迎えます。

？あなたの出身地を教えてください

東京都江戸川区です。

？西和賀町に住むようになった理由

母が県内出身で、以前湯田で働いていたそうです。その後上京し、わたしを生みましたが、その後Uターンし縁があってここに来たというわけです。

？名所や観光スポットなど

葛西臨海・海浜公園には日本でも最大級の「ダイヤと花の大観覧車（地上高117m）」があります。

？生まれ変わった時も西和賀町に住んでいると思いますか

住んでいると思います。春夏秋冬がはっきりしていて好き。創作意欲もわいてくるし、わたしの体にあっています。

江戸川区データ（H17.10.1国勢調査）
人　口　653,882人
世帯数　281,497世帯
面　積　49.86km²
ホームページ
http://www.city.edogawa.tokyo.jp/

おじゃします事業所訪問①

吉田プロント（貝沢）

■紹介者　吉田健司さん

◀靴底を作っています

貝沢地区にある吉田プロントでは、アシックスの主にウォーキングシューズのハイプラスチック製の靴底を製造しています。靴底は、ひざなどへの衝撃を和らげるクッションになる重要な部分です。

吉田さんは「市場での需要と供給次第なのでアップダウンがありますが、月平均6,000足（1万2,000個）を製造しています。型からつくるユニット方式ではなく、ここではすべて手作業です。靴の種類にもよりますが最低でも12の工程があり、熟練工が作業にあたっています。従業員は9人です。手作業はコストがかかりますが、今後も付加価値の高い製品をつくっていきたいですね」と話していました。

こんなことしています①

（サークルなどの団体を紹介するコーナーです）

おはなしたまご

■紹介者　代表　栗谷明子さん・湯本

湯本小学校で読み聞かせをしているボランティアグループです。

栗谷さんは「卵の殻が割れて、どんなお話がでてくるのか楽しみにしてほしい、そういう気持ちをこめて会の名前をつけました。現在13人の仲間で、月1回の読みきかせのほか、本の修理などもしています。

読み聞かせは、学年ごとか、またはあらかじめ本の題名だけを児童に知らせ、聞きたい話を自分で選ばせます。読み手からすれば、児童が何人来るか、それも楽しみのひとつです。読み終わった後の児童の生き生きした顔を見るのも楽しみです」と話していました。

地産地消のすすめ ①

（加工グループなどを紹介するコーナーです）

間木野漬物同好会（会員6人）

■紹介者
代表
高橋京子さん
（間木野）

？設立などの経緯

平成2年に活動を始め、平成7年に間木野公民館に加工場を併設し本格的にやっています。わたしは平成15年から代表になりました。

？何を作っていますか

香味漬け、干した大根のかあちゃん漬け、凍み大根、一本漬けなどを共同で加工しています。

？こだわりは何ですか

地元の食材を使い、調味料などもすべて国産であることです。ショウガは高知県産のものを使用していますが、自分たちで栽培する研究をしています。

？会のモットーは何ですか

急がず、ゆっくり、無理せず、じっくりと仲良くやることです。「結」の精神でやっています。会員は全員70歳代ですが漬け物づくりで生きがいを感じ生き生き楽しくやっています。今後も先代の活動を引き継ぎ、より地域の活性化につながるように会を盛り上げていきたいですね。

芸術・文化を楽しんで

（西和賀町芸術文化協会の所属団体を紹介するコーナーです） ①

お茶とお花の会

■紹介者
代表　菅原百合子さん（川尻）

？どんな活動をしていますか

お茶のお稽古は川尻公民館が取り壊されたためお休みをしています。お花の方は羽柴陽子教室が２週に1回銀河ホールで、菅原百合子教室は自宅で週1回活動をしています。また、文化祭にはお茶席をもうけたり、お花の展示などで、日ごろの成果をみなさんに見ていただいております。

？会としての今後の抱負

みなさんにお稽古の成果を見ていただく機会は、現在文化祭の1回だけですが、年2回ぐらいあれば励みになるのでは・・・と思ってたりしています。

！一緒に楽しみませんか

お互い忙しい中、ふと立ち止まってお茶やお花に集中するひとときは、ストレス解消や新しい人間関係を作るのに役立つでしょうし、それはまた生活に潤いを持つことにもつながると思います。難しいことではありませんのでお気軽に一緒に楽しんでみませんか。

趣味で人生豊かに

インターネットを楽しむ

高橋信一さん（小繋沢・77歳）

？いつから取り組んでいますか

平成12年ころです。ちょうど国では「e-japan戦略」など情報化に向けて力を入れており、教育委員会で行ったIT教室に参加したのがきっかけです。同年代の仲間が多く参加したので、参加しやすかったな。

？取り組むきっかけは何ですか

わたしは、旅行や登山が好きです。今までは、電話をして資料を取り寄せていました。今ではインターネットですぐに調べることができ、メールで問い合わせることができるので、すごく便利です。地図などの欲しい資料は、インターネットで入手しています。

西和賀町のホームページも情報更新を早くし、議会中継などを聞けるようにしてほしいですね。

？取り組むきっかけは

以前からワープロを使っていましたが、コンピュータが使えないと不自由だなと感じたからです。しかし、文字を入力するキーボードには抵抗がなかったのが良かったかもしれません。

？どのように使っていますか

インターネットやメールなどをやっています。また年賀や収支簿など、ほとんどコンピュータで作っています。

？インターネットの良さは

一日中やることもめずらしくないとか

日（火）土・日を除く10:00～15:30まで。昼休みの時間帯は、申告書の受付、用紙の配付業務のみになります。
場所／北上市文化交流センターさくらホール小ホール
問合先／花巻税務署
☎0198-23-3342

精神保健福祉講演会

日時／2月2日（金）14:00～15:30
場所／太田老人福祉センター
講師など／総合水沢病院　副院長　阿部佐倉先生「家族の関わり地域の関わり」
問合先／北上保健所☎65-2732

インチキ内職にご注意

最近、求人広告を悪用したトラブルが発生しています。例えば、登録料を支払えば会員になり仕事を紹介すると言われたが仕事の紹介はない。求人広告をみて会社に問い合わせたところ、役員にするからといって出資を求められ、あげくのはては消費者金融からの借金を勧められた、などです。

このことを、「うますぎる従業員募集・インチキ内職」と言います。従業員や内職（家内労働）を募集しているような広告で、応募者に従業員として採用する代わりに高額な機器を売りつけたり、有料の講習を受けさせたり、だましてお金を取ることを目的としています。このような話にはご注意ください。
問合先／岩手労働局総務部総務課☎019-604-3001

そのほか

入札指名願いの受付開始

平成19と20年度に北上地区消防組合が発注する工事請負などの入札（見積）に参加したい方は、入札参加資格申請書などの関係書類を期限内に提出してください。
受付期間／2月1日（木）～28日（水）
提出方法／持参、郵送どちらでも可
対象業種／①工事請負②測量・コンサルタントなど③物品の製造・販売や役務の提供
その他／要領・様式は組合のホームページからダウンロードできるほか、組合総務課または西和賀消防署で配布しています。
問合先・提出先／〒024-0083
北上市柳原町2-3-6
北上地区消防組合総務課
☎65-5171
ホームページ
http://www.firedp.kitakami.iwate.jp/

「国の教育ローン」を取扱中

国民生活金融公庫では、高校・短大・大学や専修学校の入学資金として「国の教育ローン」を取り扱っています。
融資額／学生一人あたり200万円以内
利率／年2.3％（固定利率で平成18年11月10日現在）
融資内容／入学金、授業料、アパートの敷金や家賃など
返済方法／毎月元利均等払（ボーナス時の増額返済も可）
返済期間／10年以内
その他／（財）教育資金融資保証基金または連帯保証人1人以上が必要です
問合先／国民生活金融公庫盛岡支店　☎019-623-4376、または「国教育ローン」コールセンター☎0570-008656

及川六郎さん逝去

西和賀町議会議員の及川六郎さん（川尻）が1月7日の夜、帰宅途中に急性心筋こうそくのため倒れ逝去されました。及川さんは、昭和34年に湯田村役場職員として採用され、平成9年に退職するまで38年間在職し総務課長などを歴任しました。

平成11年に湯田町議会議員に初当選し2期目でした。

ご冥福をお祈りします。

戸籍の窓（敬称略）

12月15日～1月16日受付分
※掲載を希望しない事も出来ます。届け出の際にお申し付けください。

お悔やみ申し上げます

髙橋　久一郎・88歳・柳沢
髙橋　哲・56歳・川尻
髙橋　繁雄・83歳・湯川
髙橋　イシ・97歳・耳取
及川　六郎・69歳・川尻
谷藤　松巳・77歳・湯田
髙橋　一衛・81歳・弁天

ご誕生おめでとうございます

髙橋　千潤（ちひろ）・男・宏明・大沓
荒木　樹（いつき）・男・貴幸・耳取
髙橋　悠人（はると）・男・寛・湯田

末永くお幸せに

柏崎　実
鈴木　景子　）湯田　北上市

住民の動き（12月末現在）

項目	実数	前月との比較
転入	12	—
転出	11	—
出生	4	—
死亡	4	—
人口	7,496	▲1
男	3,525	▲1
女	3,970	0
世帯数	2,527	1

交通事故の状況（12月分）

	物損	負傷	人身	死亡	飲酒
実数	18	2	1	0	0
累計	(146)	(22)	(21)	(1)	(2)

（　）は1月からの累計

火災・救急の状況（12月分）

■火災

区分	火災出場件数	損害額
件数	1件（5件）	調査中（1,924万1,000円）

■救急

区分	救急出場件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	1件（25件）	20件（155件）	13件（126件）	34件（306件）
搬送人員	2人（26人）	19人（146人）	13人（118人）	34人（290人）

（　）は1月からの累計

役場から

19・20年度入札資格審査開始

町は、平成19・20年度の入札資格審査を次のように定め、受付を開始します。

平成19と20年度に町が発注する建設工事、建設関連業務や物品購入などの入札に参加したい方は、必要な書類を期限内に提出してください。

受付期間／2月1日（木）～28日（水）の平日のみ

■共通して必要な書類

1．入札参加資格審査申請書（岩手県様式一式）※県外事業者など岩手県様式の入手が困難な場合は国土交通省様式でも可（以下同じ）
2．印鑑証明書（写し可）
3．使用印鑑届（原本）
4．法人の場合は登記簿謄本、個人の場合は身分証明書の写しで可
5．委任状（任意様式）
6．委任先の事業所及び連絡先（任意様式）
7．納税証明書
　法人の場合は法人市町村民税と固定資産税、個人の場合は市町村民税、固定資産税と国民健康保険税。また、全業者とも課税対象事業者の場合には消費税及び地方消費税。

■申請区分により必要な書類

建設工事

1．経営規模等評価結果通知書総合評定値通知書（写し可）
2．建設業許可証明（写し可）
3．工事経歴書（県様式）
4．技術職員名簿（県様式）
5．浄化槽工事を希望する場合は浄化槽施工技術者調書（任意様式）（浄化槽設備士免状の写しでも可）
6．舗装工事を希望する場合は舗装施工管理技術者調書（県様式）

建設関連業務

1．営業に関し法律上必要な登録証明書（写し可）
2．財務諸表
3．測量等実績調書
4．技術者経歴書

物品購入等

1．営業に関し法律上必要な登録証明書（写し可）
2．財務諸表

提出部数と書類規格／1部、A4版ファイル綴じ（色指定なし）

提出方法／持参、郵送どちらでも可

その他／申請書の宛名は「西和賀町長　高橋繁」にしてください。また、資格者名簿の有効期間は平成19・20年度の2会計年度です。資格審査結果は通知しませんが、資格者名簿に登載できない場合には文書で通知します

問合先・提出先／〒029-5512岩手県和賀郡西和賀町川尻40-40-71　西和賀町役場総務課 ☎ 82-3281

芸文協会報誌の原稿募集

西和賀町芸術文化協会（藤田仁会長・猿橋）では、このたび会報誌（名称未定）を発行することになりました。

加盟団体の活動報告に加え、みなさんからの随筆・詩・俳句・短歌などの一般作品も掲載する予定にしています。できるだけ多くのみなさんの作品を掲載したいと考えていますので、どしどしご応募ください。

原稿様式／様式は定めていませんので任意でかまいませんが、氏名、住所、電話番号は明記してください

提出方法／持参、郵送、FAX、メールなどいずれも可

募集締切／2月末日まで

提出先・問合先／生涯学習課
☎ 82-3240　FAX82-2883

国や県から

産業別最低賃金が改正に

最低賃金制度では、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者はその額以上を労働者に支払わなければならないとされ、その額は毎年見直しされます。

昨年10月1日には時間額が610円に改正されましたが、先ごろ産業別最低賃金が改正されました。全ての事業主は、パートタイマー・臨時・アルバイトも含む雇用するすべての労働者に最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。そして最低賃金額を理由に労働者の賃金を引き下げることは許されません。

問合先／岩手労働基準局労働基準部賃金室 ☎019-604-3008

項目		時間額	発行日
岩手県最低賃金		610円	H18.10.1
岩手県産業別最低賃金	鉄鋼業	715円	H12.12.10
	鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業	685円	H18.12.10
	電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	667円	H18.12.10
	光学機械器具・レンズ、時計・同部品製造業	670円	H18.12.10
	各種商品小売業	681円	H19.2.1
	自動車小売業	687円	H18.12.10

銀河系いわてモニター募集中

岩手県では、銀河系いわてモニターを募集しています。主な内容は、県が行うアンケートへの回答です。

募集人員／県全体で165人

委嘱期間／平成19年4月1日～平成20年3月31日までの1年間

応募資格／岩手県内に住所を有する方で、満20歳以上の方。公務員や議会議員、国政モニターの方などは応募できません。

応募方法／郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、性別、生年月日、電話番号、メールアドレス（ある場合）、各種モニターの経験の有無（ある場合はその名称と年度）を記入し、郵便、FAX、メールで応募してください。

応募期限／2月15日（必着）

問合先・応募先／〒020-8570岩手県庁広聴広報課☎019-629-5281　FAX019-651-4865

北上臨時還付申告センター開設

花巻税務署では、次のとおり所得税の還付申告者を対象として、北上市で臨時の申告会場を開設します。

期間／2月1日（木）～2月6

■広報にしわが　平成19年1月25日発行　岩手県和賀郡西和賀町・☎0197(82)2111　発行人　高橋繁／編集人　高橋定信／毎月25日発行／印刷　(有)平鹿印刷・横手

文化財を訪ねて

（町内の文化財を紹介するコーナーです）

■白木野人形送り…①

平成19年1月19日

▲5mのワラ人形も年一回は衣替え

毎年1月19日は、白木野地区で「白木野人形送り（西和賀町指定無形民俗文化財）」が行われています。

頭にはマゲ、腰には大小の刀、威勢よく反り返った男根を付けた武士姿のワラ人形を地区民が作り、この人形を担いで村（地区）はずれまで送り、木にくくり付け１年間疫病が入ってこないように祈ります。

湯田牛乳公社の駐車場には、同地区の方々により高さ5mの日本一のワラ人形が設置されています。

マイホームアイドル

萩也（しゅうや）くん（1歳）
侑馬（ゆうま）くん（湯本小6年）

大沓
小田島章さん
美和さん

お母さんから
「少々はいたずらをしても元気に育ってほしいですね。元気が一番」

夢麿（ゆうま）くん（1歳）

大野
黒渕　優（まさる）さん
希恵さん

お母さんから
「人にやさしくできる子になってほしいですね」

てにをは

先月号までの広報は両町村のバランスを第一に考えてきましたが、これからは新コーナーも増やしつつ、町内の情報を伝えていきます。（小林）

R100 古紙配合率100％再生紙を使用しています　地球環境にやさしい大豆インキを使用しています